

血圧の測定方法

一般のご利用者様向け

1. 下記の場合は測定できません



注意

・小学生以下のお子様、および腕の細い方（測定対象者は上腕の周囲長が約18～35cmの方になります）

・腕が濡れている方（故障および感電の原因になります）

2. 下記のような場合は正しく測定できないことがあります

・厚手の衣類を着用 　・たくし上げた衣類で腕を圧迫している 　・末梢循環不全、著しい低血圧・低体温
・不整脈頻度の高い方 　・測定中に動く 　・運動直後の方 　・腕にふるえのある方

正しい姿勢でお座りください

1

裸腕か薄手のシャツの腕を腕挿入口より肩口まで入れてください。
腕はまっすぐ伸ばさず、ヒジ置きにヒジを合わせて軽く曲げてください。

（腕部分の服が厚い場合は、測定誤差の原因になることがあります。服を脱いで測定してください）



測定を開始してください

2

【スタート/ストップ】スイッチを押してください。血圧測定を開始します。
自動的にカフが巻き付き、加圧します。

加圧後、自動排気を開始して減圧しながら測定します。リラックスして動かないでください。



※測定中に痛いと感じたら
【非常停止】スイッチを
押してください



【スタート/ストップ】
スイッチ

測定結果が表示されます

3

測定終了後、自動的に排気し、カフ部が元に戻ります。測定結果がパネルに表示されます。

（プリンター付きの機種の場合は測定結果が出てきます。印刷が終わるのを待って、軽く引つ張り切り離してお持ちください）

「測定が終了しました」とアナウンスが流れたら、測定終了です。

<正しく血圧を測定するポイント>

- 上記の手順「1 正しい姿勢でお座りください」の内容に注意して、測定してください。
- 運動後、食後、喫煙後等は血圧が安定しませんので、5～10分程度休憩してください。

※血圧は常に変動しています。定期的に測定しましょう。測定値は自分で判断せず、医師に相談してください。

以上で、血圧計の測定手順は完了となります。

測定結果はレシート用紙に印刷されます